



青井高校図書館だより
2022年12月 NO.7

12月						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

1月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

開館日：8時35分～16時45分（冬休み中は16時まで）
閉館日：土、日、祝日、空調工事（12月14日～1月9日）はお休みです
※ 生徒の完全下校は、16時30分です

【臨時休館のお知らせ】

図書館の空調設備工事のため下記の期間休館いたします。
期間 2022年12/14（水）～2023年1/9（月）
※返却はブックポストをお願いいたします。

【冬休み特別貸出】

返却期限：2023年1月11日（火）
冊数：1人10冊まで
貸出期間：2022年12/1（木）～2022年12/13（火）
☆期間中、本を借りると雑誌の付録をくじ引きでプレゼント！数に限りがあるので早めに来館してね。

【3年生の貸し出しについて】

3年生の皆さんへの貸出は12月13日までとなります。
例年より早い期日となりますがたくさん借りてください！

「短歌」を詠んでみよう

～短歌の歩み～

その1 【短歌誕生】

明治20年～30年にかけて、与謝野鉄幹、正岡子規が和歌革新運動を旗揚げ、明治30年代を境に、それ以前の歌を「和歌」以降の歌を「短歌」と呼んでいます。

その2 【短歌と和歌の違い】

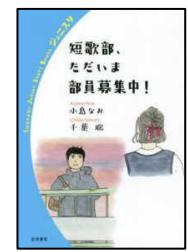
「和歌」は『古今和歌集』『新古今和歌集』の作品に直結した完全に様式化された表現形態で、とにかく膨大な予備知識が要求されました。明治時代には「歌塾」と呼ばれる専門学校のようなものもありました。

「短歌」は、旧来の和歌の教養に縛られることなく、自分だけの素直な気持ちを表現することで、日常的で親しみやすくなりました。

参考 「短歌を楽しむ」 栗木京子／著



百首の歌、百人の人生を美しい写真とともに



穂村弘さん デビュー作

十代から楽しく学べる「万葉集入門」



短歌の面白さだけでなく作り方も伝授！



俵万智さん 2013年～2020年8年間の作品集。第六歌集



2022年ついに完結。競技かるた、百人一首青春がアツい！